

草原の水の恵み



稲益親義 (イナマスチカヨシ)

阿蘇は 220 万人の水がめ

阿蘇には全国平均の 2 倍の量の雨が降ります。地中にしみ込み、湧き出た水は、草原の谷間を下り、6 本の一級河川となって海に流れます。その流域人口は約 220 万人。阿蘇を源流とする水は多くの人々に飲み水や生活用水として利用されています。

12
2007 月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23 天皇誕生日 /30	24 振替休日 /31	25	26	27	28	29

阿蘇の草原再生事業のご紹介 9 湿地植生回復のための実証試験



阿蘇の草原には、小さな湿地が無数にあり、湿地性の植物が多数生育しています。しかし、これらの多くが維持管理作業が困難な谷部に形成されているため、管理が難しく、植林されたり、土砂が堆積するなど湿地環境が悪化し、湿地特有の植物を始め湿地本来の姿が失われつつあります。環境省では、湿地環境を取り戻すため、周辺の環境整備や実証試験を進めています。



草原景観を修復する



四季折々の美しい草原

野焼き後の黒い草原、芽吹き始めた春の草原、緑色の夏の草原、枯れ草が輝く秋の草原、雪をかぶった冬の草原と、草原は四季折々にその姿を変え、訪れる方々の目を楽しませています。草原の花々や放牧されている牛馬の姿も阿蘇の景色に欠かすことができません。

1月
2008

日	月	火	水	木	金	土
		1 元旦	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14 成人の日	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

阿蘇の草原再生事業のご紹介 10 米塚修復工事



米塚は、阿蘇を代表する草原景観のひとつですが、登山者の踏み荒らしや雨水等により大きな溝ができてしまいました。そこで、環境省では、溝に土留め柵を設置し、その上に土を盛り、周辺から採取したシバやススキを植栽して修復しました。米塚は立入が禁止されています。今後の回復をみなさんで見守っていきましょう。